

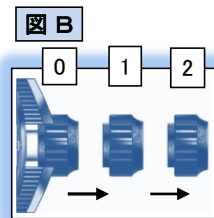


BLUEIMPULSE SP (S720M-02)

基本操作方法（各部名称）



■ 時刻・カレンダーの合わせ方



- (時刻の合わせ方) ※ねじ込み式りゅうずの為、ねじ込みを外した状態からの説明です。
- ①秒針がゼロを指しているときに、りゅうずの位置を「2」にする。(りゅうずを最も引いた状態)
 - ②りゅうずを回して時刻を合わせ、時報に合わせてりゅうずの位置を「0」に戻す。
 - ③りゅうずを押し込みながら奥に着座するまでしっかりねじ込んでください。
- (カレンダーの合わせ方)
- ①りゅうずの位置を最も引いた「2」から少し戻した「1」の状態にし、時計回りに回すと日付が変わります。
 - ②りゅうずをしっかりと押し込みながら着座するまでしっかりねじ込んで完了。※必ず行ってください。
- ※日付表示が切変わる時間帯の為、午後9時から午前1時の間は操作しないでください。
※2月、4月、6月、9月、11月は、翌月初めにカレンダー合わせが必要です。

■ 針位置調整 ※図A及び図B参照 ①～⑦の順に切り替わります。(⑦→②に戻ります)

- ①図Bの2の位置にリューズを引き出します。※時分針が動く状態です
- ②Aボタンを2秒以上押すと「6時位置のクロノグラフ分針」が1周回り、修正モードになります。
- ③Bボタンを押すと「6H位置のクロノグラフ分針」が動きます。(クロノグラフ分針の調整)
- ④Aボタンを2秒以上押すと「クロノグラフ1/5秒針」が1周回り、修正モードになります。
- ⑤Bボタンを押すと「クロノグラフ1/5秒針」が動きます。(クロノグラフ針調整)

※必要に応じてこの段階で2秒間Aボタンをクリックすると、再び②の手順からできます。
終わりましたらリューズをしっかりと元に戻してください。

【システムリセット】左記終了時
りゅうずを2の位置まで引く
↓
AとBのボタンを同時に2秒以上押す
↓
左記システムリセット(修正)後に行う。

■ ベルト交換・ベルトサイズ調整の仕方



～ベルト交換の仕方～

※図C参照 メタルベルト(標準仕様)

- ①図Cの矢印部分に付属の工具を差し込んでバネ棒を縮める。
(ベルトの12時側、6時側それぞれ片側だけで簡単に外す事ができます)
- ②新しく取り付けるベルトを用意し、取り外したベルトに使用していたバネ棒をセットする。
- ③ベルトに取り付けたバネ棒の片側を時計本体図C部分に差し込み、反対側のバネ棒を縮めながらセットして取付完了。

★メタルベルト仕様 (サイズ: 約12cm～21cm 175g～215g)
耐久性のあるメタルベルトにブルーIP加工を施した定番仕様。

★バリスティックナイロンベルト仕様 (サイズ: 約16cm～22cm 約134g)
軽量で通気性に優れ、防弾チョッキにも使用される耐久性を持つ
アジャストフリー仕様。 ※サイズ及び重さは参考値

※矢印の溝部分から付属の工具で外します。

～ベルト調整の仕方～

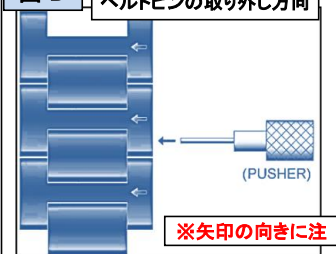
※図D参照 メタルベルト(標準仕様)

裏側にある「矢印」の方向にアジャストピンを抜く事ができます。
図Dを参考に、サイドにある穴に工具を差し込みピンを抜いてください。
※ベルトコマを取り外す際に、ピン等なくさないように気を付けてください。
※ベルトの調節等ご不明な点は、裏面「アフターサポート」にご相談ください。

～バリスティックベルトバージョン～



図 D ベルトピンの取り外し方向



【ご注意】

- ・ベルト調整の際にはケガ等しないよう注意して行ってください。
- ・メタルベルトの場合、コマ足し(さらに大きくする)等のご要望につきましては、裏面のアフターサポートにご相談ください。
- ・付属の工具は「ベルト交換用」となります。
- ・ベルト調整用の工具(アジャストツール)は別途必要となります。弊社オフィシャルサイトをご参考ください。